

鹿児島県漁海況週報

平成24年12月27日発行(12月20日～12月26日)
第2487報【旧暦:11月8日～11月14日/月齢6.8～12.8/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、12月26日現在、平瀬の北6.7マイル付近にある。

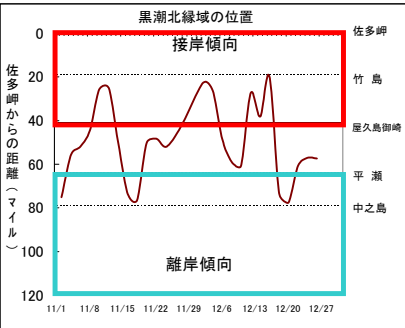
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月25日現在、56マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬で1.1℃昇温し、その他の海域で0.4～1.7℃降温した。

平年比較では、与路島、与論で“かなり高め”、佐多岬、笠利崎、甌海峡で“平年並み”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.4	-0.7	-0.7	やや低め
鹿児島	17.4	-0.5	-0.9	やや低め
佐多岬	20.1	+1.1	+0.2	平年並
竹島	20.5	-1.7	-0.7	やや低め
屋久島御崎	22.3	-1.3	-1.2	やや低め
中之島	22.3	-0.4	-0.7	やや低め
笠利崎	22.1	-0.9	-0.2	平年並
与路島	23.4	-0.4	+0.9	かなり高め
与論	23.8	-0.8	+1.0	かなり高め
甌海峡	18.7	-1.7	+0.2	平年並

鹿児島ー那覇定期客船観測は12/26～27
串木野ー甌定期客船観測は12/26

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、多い日でマルソダ(500～600g)が2トン、シラ(700～800g)が1トン、メジナ(600～700g)が200尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、多い日でハガツオ(1.2～2.0kg)が2トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でハガツオ(2.0kg前後)が1.3トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がサハ類中、マシ小、カマス主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、チウオ、サワラ主体に5.1トンの入網。種子島海域では、多い日でキハダ(4kg)が15～16尾、スマ(3～4kg)が20尾の入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、2～3箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、多い日で10箱/隻の漁。熊毛海域では、多い船で10箱/日の漁。

○ブリ銅付け

甌島海域では、4kg前後のサイズを30尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～6kgサイズを40～50尾/統・日、7～8kgサイズを40尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、6～7kgサイズを20～30尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～7kgサイズを150～160尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に表記しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

※前年同期(第2433報)

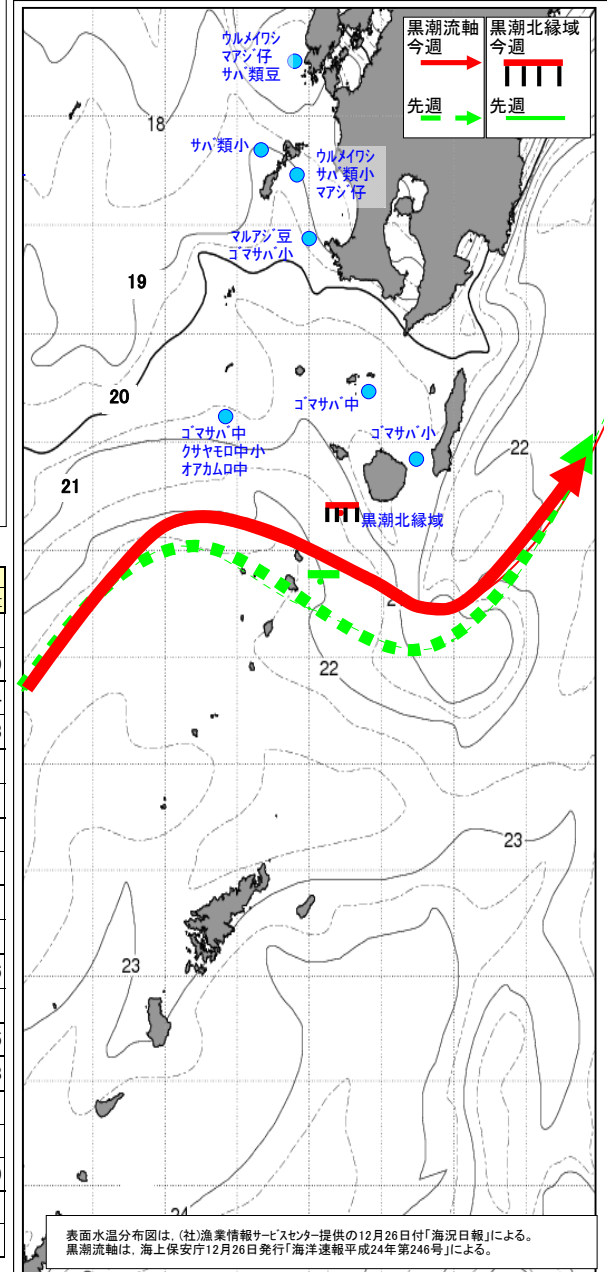
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	6	228	天草沖 甌西 甌東	ウルメイワシ32 マシ仔23 サハ類豆18	38.0	5	110	0	—
		中	9	92	甌東	ウルメイワシ45 サハ類小26 マシ仔13	10.2	13	92	6	29
	枕崎	大	1	10	西新曾根	ゴマサハ中37 クサヤモロ中小31 オアカムロ中11	9.6	3	87	6	334
		中	4	36	野間池沖 竹島 島間沖	マルアジ豆39 ゴマサハ中20 ゴマサハ小11	9.0	9	76	22	443
	内之浦	中	0	—			—	0	—	1	1
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	7	237			33.9	8	197	6	334	
	中	13	128			9.9	22	168	29	473	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	1	223	0	—	
棒受網	阿久根	24	28	阿久根 長島	カクチイワシ68 ウルメイワシ27 マイワシ小5	1.2	37	43	14	6	
	内之浦	0	—			—	0	—	2	1	
定置網	内之浦	41	14		サハ類中42 マシ小14 カマス7	0.3	48	9	52	25	
刺網	阿久根	58	5	甌 牛深沖	キビナゴ100	0.1	70	5	78	8	
カツオ羊釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	1	237	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	
	海旋	3	600		カツオ小39 カツオ中26 メハチ20	200.1	4	2,801	1	379	
	山川	中	0	—		—	1	1	0	—	
海旋	1	445		カツオ小82 キハダ8 カツオ中7	444.5	2	1,381	0	—		

○パッチ網

志布志湾海域では、シラスを製品で10トンの入札があった。

○その他

甌島海域では、曳縄でハガツオ(2kg前後)を50～60kg/隻・日、スマ(1.5～3.0kg)を50～60kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を多い船で50kg/日の漁。曳縄でカマスワラ(0.5～4.0kg)を10kg/隻・日の漁。刺網でチダイ(100～500g)を20kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(0.3～2.0kg)を多い日で25kg/隻の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでマシ(200～300g)を20～30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網で多い船でチダイ(100g前後)を10～20kg/日の漁。種子島海域では、一本釣りでカンパチ(1kg前後)を多い船で15～20尾/日の漁。屋久島海域では、一本釣りで多い船でハガツオ(1～3kg)を100kg/日、ゴマサハ(600g前後)を80kg/日、ハマダイ(2kg前後)を40～50kg/日の漁。奄美南部海域では、旗流しの3日操業で多い船でメハチ(20～30kg)を15尾、キハダ(30～40kg)を17尾の漁。延縄の2日操業で多い船でムツ(2kg前後)を80kg、メダイ(6～10kg)を90kg、ナンヨウキンメ(1kg前後)を20kgの漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月26日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁12月26日発行「海洋通報平成24年第246号」による。